

ITU-R SG5 関連文書の承認等の可否(案)

1. ITU-R SG5 関連の研究課題案の承認(CAR/252)

表1 新研究課題案の承認

文書番号 関連 WP	題 目	概要及び評価	承認 可否
Doc.5/31 (WP5C)	DRAFT NEW QUESTION ITU-R [RF_ARRANGE]/5 Radio-frequency arrangements for fixed wireless systems 固定無線通信向け周波数配置	<p>[概要]</p> <p>RA-07において、SGが再編されたことに伴い、前研究会期でSG9において検討がなされていた研究課題について、類似内容の研究課題の見直しが必要となった。Q.108-2/9「おおむね17GHzより上の周波数帯域で運用される固定無線システムの無線周波数のチャンネルの配置」、Q.136-2/9「おおむね17GHz以下の周波数帯域で運用される固定無線システムの無線周波数のチャンネルの配置」、Q.229-1/9「固定業務のシステムに関する周波数ブロック単位での周波数配置」の3つの研究課題を1つに統合するものである。</p> <p>[評価]</p> <p>本件の研究課題の統合は、我が国からWP5Cに寄書を入力して提案したものであることから、支持する。</p>	可
Doc.5/33 (WP5C)	DRAFT NEW QUESTION ITU-R [DISAST]/5 Technical and operational characteristics for systems in the fixed service used for disaster mitigation and relief 災害低減・救済向け固定業務のシス テムの技術的・運用的特性	<p>[概要]</p> <p>RA-07において、SGが再編されたことに伴い、前研究会期でSG9において検討がなされていた研究課題について、類似内容の研究課題の見直しが必要となった。Q.238/9「MF/HF帯で運用され災害の被害の緩和と救済のために用いられる固定業務のシステムの技術上及び運用上の特性」、Q.239/9「固定業務の災害救済無線通信システムの技術及び運用上の特性」の2つの研究課題を1つに統合するものである。</p> <p>[評価]</p> <p>本件の研究課題の統合は、我が国からWP5Cに寄書を入力して提案したものであることから、支持する。</p>	可

表2 研究課題改訂案の承認

文書番号 関連 WP	題 目	概要及び評価	承認 可否
Doc.5/30 (WP5C)	Antenna radiation diagrams of point-to-point fixed wireless stations for use in sharing studies	<p>[概要]</p> <p>これまでは、Q.110-1/9は「共用検討に用いられる固定無線局のアンテナ輻射ダイアグラム」というタイトルであった。一方、同様の研究課題として、Q.202-1/9「共用研究のために用いられるpoint-to-multipoint システムでの無指向性および指向性アンテナの標準輻射パターン」という研究課題が既にあることから、研究課題がカバーする範疇を明確にするため、タイトルにpoint-to-pointという文言を追加した。</p>	可
	共用検討に用いられる point-to-point 方式の固定無線局のアンテナ輻射ダイアグラム	<p>[評価]</p> <p>本件については、研究課題を明確化するために修正を行うものであり、特段、新たに研究課題が追加、削除されたものではないため、支持する、</p>	
Doc.5/19 (WP5D)	DRAFT REVISION OF QUESTION ITU-R 229-1/8 Future development of the terrestrial component of IMT	<p>[概要]</p> <p>研究課題ITU-R 229-1には、研究すべき課題としてPart A「IMT-2000の将来的な開発」、Part B「IMT-2000の後継システム」が挙げられていたが、今回の改訂では、それぞれを統合してPart A「陸上系IMTの将来的な開発」に集約し、新たにPart Bとして「長期間でのIMTの開発」を研究すべき課題として挙げ、関連部分の修正が提案されている。</p> <p>また、これまで「IMT-2000の継続的な高度化のための周波数関連事項」を研究すべき課題に挙げていたが、これが「IMTの継続的な高度化のために特定された周波数に関する事項」へ修正されている。</p>	可
	地上系 IMT の将来的な開発	<p>その他、地上系 IMT に関わる 2007 年無線通信総会 (RA-07)及び 2007 年世界無線通信会議(WRC-07)の結果を反映した修正、研究期間の修正等の改訂が提案されている。</p> <p>[評価]</p> <p>本改訂について、特段問題ないため承認を支持する。</p>	

表3 研究課題の削除の承認

文書番号 関連 WP	題 目	概要及び評価	承認 可否
Q.221/8 (WP5B)	Use of the frequencies between 2.8-22 MHz by the aeronautical mobile (R) service for data transmissions using class of emission J2DEN	<p>[概要] J2DEN 発射クラスで使用されるデータ送信のための航空移動(R)業務による 2.8-22MHz 間の周波数帯の利用に関する議題</p> <p>[評価] 削除しても特に問題はない。</p>	可
Q.234/8 (WP5B)	Compatibility of radionavigation and radiolocation services operating in the bands 9 000-9 200 MHz and 9 300-9 500 MHz	<p>[概要] 9 000-9 200MHzと9 300-9 500MHz 帯で運用する無線航行業務と無線標定業務の両立性の研究に関する議題</p> <p>[評価] 削除しても特に問題はない。</p>	可
Q.107-2/ 9 (WP5C)	Characteristics of fixed wireless systems operating in frequency bands above about 17 GHz	<p>[概要] 我が国からこれまで SG9 で検討されていた Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 という4つの研究課題を、Q.[CHAR]/5 という1つの新研究課題に統合する提案を行った。 SG5 会合にて、統合後の Q.[CHAR]/5 については、研究課題の範囲について議論の余地があるとして、WP5C に差戻されたが、Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 の4研究課題自体については、それぞれ検討が終了したという位置づけで、削除されることとなったもの。</p> <p>[評価] 次回会合以降において、Q.[CHAR]/5 が採択されることを見越して、各国が削除に同意している背景もあり、そもそもは、我が国の提案に基づくものであることから、支持する。</p>	可
Q.108-2/ 9 (WP5C)	Radio-frequency channel arrangements for fixed wireless systems operating in frequency bands above about 17 GHz	<p>[概要] 我が国からの提案により、これまで SG9 で検討されていた Q.108-2/9, Q.136-2/9,Q.229-1/9 が統合され、Q.[RF_ARRANGE]/5 となることから、統合前の研究課題については削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国の提案に基づくものであり、支持する。</p>	可

<p>Q.125-7/ 9 (WP5C)</p>	<p>Point-to-multipoint fixed wireless systems used in access or back-haul networks</p>	<p>[概要] 我が国からこれまで SG9 で検討されていた Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 という4つの研究課題を、Q.[CHAR]/5 という1つの新研究課題に統合する提案を行った。 SG5 会合にて、統合後の Q.[CHAR]/5 については、研究課題の範囲について議論の余地があるとして、WP5C に差戻されたが、Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 の4研究課題自体については、それぞれ検討が終了したという位置づけで、削除されることとなったもの。</p> <p>[評価] 次回会合以降において、Q.[CHAR]/5 が採択されることを見越して、各国が削除に同意している背景もあり、そもそもは、我が国の提案に基づくものであることから、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.136-2/ 9 (WP5C)</p>	<p>Radio-frequency channel arrangements for digital fixed wireless systems operating in frequency bands below about 17 GHz</p>	<p>[概要] 我が国からの提案により、これまで SG9 で検討されていた Q.107-2/9, Q.108-2/9, Q.136-2/9 が統合され、Q.[RF_ARRANGE]/5 となることから、統合前の研究課題については削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国の提案に基づくものであり、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.209-1/ 9 (WP5C)</p>	<p>Technical criteria for frequency sharing between the fixed service and the fixed-satellite service using highly elliptical orbits as they affects the fixed service</p>	<p>[概要] 我が国からの提案により、Q.209-1/9「固定業務と超楕円軌道を用いた固定衛星業務との周波数共用のための共用基準」については、WRC-07 においても検討が終了し、所定の研究活動が終了したことから削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国の提案に基づくものであり、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.212-2/ 9 (WP5C)</p>	<p>System characteristics and frequency bands for fixed service systems utilizing high altitude platform stations</p>	<p>[概要] Q.212-2/9「HAPS を利用した固定業務システムのための特性及び周波数帯域」とQ.218-1「HAPSを利用する固定業務システムと固定衛星業務のシステム間の周波数共用基準」については、我が国から、類似の研究課題として統合すべきとの提案を行っていたが、審議の結果、HAPS は WRC-11 でも議題の一つとして挙げられており、特段、研究課題にする必要はないとの結果より、削除することとなったもの。</p> <p>[評価] 支持する。</p>	<p>可</p>

<p>Q.218-1/ 9 (WP5C)</p>	<p>Frequency sharing criteria for systems in the fixed service using high altitude platform stations and systems in the fixed-satellite service</p>	<p>[概要] Q.212-2/9「HAPS を利用した固定業務システムのための特性及び周波数帯域」とQ.218-1「HAPSを利用する固定業務システムと固定衛星業務のシステム間の周波数共用基準」については、我が国から、類似の研究課題として統合すべきとの提案を行っていたが、審議の結果、HAPS は WRC-11 でも議題の一つとして挙げられており、特段、研究課題にする必要はないとの結果より、削除することとなったもの。</p> <p>[評価] 支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.226-1/ 9 (WP5C)</p>	<p>Sharing feasibility of stations in the fixed service with earth stations on board vessels operating in the fixed-satellite service in the band 5 925-6425 MHz and other uplink frequency bands at 6 GHz and 14 GHz</p>	<p>[概要] Q.226-1/9「固定業務無線局と 5925-6425MHz 及び 6GHz,14GHz 帯のアップリンク用周波数帯を使った固定衛星業務で運用される船上地球局との間の共用可能性」については、所定の研究活動が終了したことから削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国から現在審議中の勧告 SF.1649 の承認を前提に本研究課題の削除を提案していることから、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.229-1/ 9 (WP5C)</p>	<p>Frequency arrangements based on frequency blocks for systems in the fixed service</p>	<p>[概要] 我が国からの提案により、これまで SG9 で検討されていた Q.108-2/9, Q.136-2/9,Q.229-1/9 が統合され、Q.[RF_ARRANGE]/5 となることから、統合前の研究課題については削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国の提案に基づくものであり、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.234/9 (WP5C)</p>	<p>Technical and operational characteristics of fixed wireless systems operating in frequency bands allocated to the fixed service above 57 GHz</p>	<p>[概要] 我が国からこれまで SG9 で検討されていた Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 という4つの研究課題を、Q.[CHAR]/5 という1つの新研究課題に統合する提案を行った。 SG5 会合にて、統合後の Q.[CHAR]/5 については、研究課題の範囲について議論の余地があるとして、WP5C に差戻されたが、Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 の4研究課題自体については、それぞれ検討が終了したという位置づけで、削除されることとなったもの。</p> <p>[評価] 次回会合以降において、Q.[CHAR]/5 が採択されることを見越して、各国が削除に同意している背景もあり、そもそもは、我が国の提案に基づくものであることから、支持する。</p>	<p>可</p>

<p>Q.236/9 (WP5C)</p>	<p>Fixed wireless systems providing broadband wireless access</p>	<p>[概要] 我が国からこれまで SG9 で検討されていた Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 という4つの研究課題を、Q.[CHAR]/5 という1つの新研究課題に統合する提案を行った。 SG5 会合にて、統合後の Q.[CHAR]/5 については、研究課題の範囲について議論の余地があるとして、WP5C に差戻されたが、Q.107-2/9,Q.125-7/9,Q.234/9,Q.236/9 の4研究課題自体については、それぞれ検討が終了したという位置づけで、削除されることとなったもの。</p> <p>[評価] 次回会合以降において、Q.[CHAR]/5 が採択されることを見越して、各国が削除に同意している背景もあり、我が国の提案に基づくものであることから、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.238/9 (WP5C)</p>	<p>Technical and operational characteristics of systems in the fixed service operating in the MF/HF band used for disaster mitigation and relief</p>	<p>[概要] 我が国からの提案により、これまで SG9 で検討されていた Q.238/9, Q.239/9,が統合され、Q. [DISAST]/5 となることから、統合前の研究課題については削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国の提案に基づくものであり、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.239/9 (WP5C)</p>	<p>Technical and operational characteristics of disaster relief wireless communication systems in the fixed service</p>	<p>[概要] 我が国からの提案により、これまで SG9 で検討されていた Q.238/9, Q.239/9,が統合され、Q. [DISAST]/5 となることから、統合前の研究課題については削除するもの。</p> <p>[評価] 我が国の提案に基づくものであり、支持する。</p>	<p>可</p>
<p>Q.240/9 (WP5C)</p>	<p>Error performance and availability objectives for digital HF fixed systems</p>	<p>[概要] Q.240/9「デジタル HF 固定システムのための誤り性能及び信頼性の目標」については、所定の研究活動が終了したことから削除するもの。</p> <p>[評価] 支持する。</p>	<p>可</p>

2. ITU-R SG5 関連の新勧告案の承認 (CAR/253)

表4 研究課題の削除の承認

文書番号 関連 WP	題 目	概要及び評価	承認 可否
Doc.5/25 Rev.1 (WP5B)	<p>Draft new Recommendation ITU-R M.[ANT PAT]</p> <p>Mathematical models for radiodetermination radar systems antenna patterns for use in interference analyses</p> <hr/> <p>新勧告案 ITU-R M.[ANT PAT]</p> <p>干渉分析に用いられる無線測位レーダーシステムアンテナパターンのための数理モデル</p>	<p>[概要] ITU-R 勧告で定義づけられていない、または単一、多数の干渉を含むパターンを分析するための無線測位レーダーシステムアンテナパターンの数理モデルの一般化</p> <p>[評価] 特に問題なく支持して差し支えない。</p>	可

3. ITU-R SG5 関連の勧告改訂案の採択(5/LCCE/5)

表5 勧告改訂案の採択

文書番号 関連 WP	題 目	概要及び評価	採択 可否
Doc.5/20 Rev.1 (WP5D)	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1457-7 Detailed specifications of the radio interfaces of International Mobile Telecommunications-2000 (IMT-2000)	<p>[概要]</p> <p>本勧告改訂案は、地上系 IMT-2000 の仕様をアップデートするもの。</p> <p>5.1 章 (IMT-2000 CDMA Direct Spread) 及び 5.3 章 (IMT-2000 CDMA TDD) では、E-UTRAN の仕様の追加を含む最新の仕様への更新を提案している。</p> <p>また、5.4 章 (IMT-2000 TDMA Single-Carrier) への GSM/EDGE Release7 の仕様の追加が行われるとともに、略語表 (Annex 1) の更新が提案されている。</p>	可
	IMT-2000 の無線インタフェースに関する詳細仕様	<p>[評価]</p> <p>本改訂について、特段問題がないため採択を支持する。</p>	